

議会の活動

平成30年
(2018年)1月
臨時号

広報なごや 市会だより

市会だよりについて

市会だよりとは、市会の諸活動を広く周知することにより、議会への理解と関心を高めることを目的に発行しています。より分かりやすい紙面づくりを目指すため、平成22年6月号の市会だよりから、議員で構成する編集委員会を設置しました。

また、議会の活動に関する情報を市民のために積極的に公開・発信するため、平成23年度から市会だよりの毎月発行化に向け、予算要求をしてまいりました。しかし残念ながら、河村市長から『回数をふやすことは、必要性、費用対効果の面で疑問がある』として、毎月発行化は認められませんでしたので、平成29年度も現時点では年7回の発行を予定しています。

名古屋市会の活動特集

市会だより1月号では、名古屋市会の活動特集として、正副議長からの新年のごあいさつや、市民税5%減税の検証、定例会・臨時会の開催状況、委員会の紹介、インターネット中継、ランス市との姉妹都市提携、名フィルミニコンサート募集などについてお伝えします。

正副議長からの新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。平成30年の年頭にあたり、市民の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、4月には金城ふ頭にレゴランド・ジャパンがオープンし、9月には入場者数の合計が100万人を突破しました。また、10月にはフランス・ランス市との姉妹都市提携の調印がこの名古屋で行われ、イタリア・トリノ市以来12年ぶり、6番目の姉妹友好都市が誕生いたしました。

名古屋駅周辺や栄地区等で再開発が進む中、本年は、3月には名古屋城「金シャチ横丁」のオープン、6月には名古屋城本丸御殿の完成公開が予定されており、名古屋のにぎわいづくり、魅力発信の千載一遇のチャンス之年と言えるのではないのでしょうか。

また、今後10年の間には、2026年に第20回アジア競技大会が当地で開催され、2027年度にはリニア中央新幹線の東京―名古屋間の開業が予定されています。本市においては、時代の大きな転換期を迎えており、今後もスピード感を持って未来につながるまちづくりを進めていく必要があります。

一方で、南海トラフ巨大地震等の発生が強く懸念される中、災害対策は喫緊の課題であります。また、本市においても少子化・高齢化が進行しており、まもなく人口減少に転じることが予想されますが、こうした人口減少や人口構造の変化にも的確に対応していかなければなりません。

名古屋市会といたしましては、こうした状況を踏まえつつ、今後とも議会のチェック機能をしっかりと果たしてまいるとともに、皆様のさまざまな声に耳を傾け、市民の視点から今何が必要であるかを見据えた政策立案・政策提言を行い、市民の皆様の生命と財産を守り、この地域の活力と元気を一層高めるため、全力を傾けてまいる所存であります。

本年が皆様にとりまして幸多い年となりますよう、心から祈念申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



名古屋市長
渡辺 義郎
(北区選出)



名古屋副市長
橋本 ひろき
(南区選出)



市民税5%減税の検証

名古屋市では、平成24年度から市民税5%減税を実施しています。昨年11月15日の名古屋市会 財政福祉委員会では、市民税5%減税の検証結果について、市当局から報告を受け、議論しました。市民の皆様にとって関心のある事柄だと思われるので、その概要についてご紹介します。

市民税5%減税の概要

減税の目的

「市民生活の支援」、「地域経済の活性化」、「将来の地域経済の発展」とされています。

減税の方法

個人市民税・法人市民税を対象に、市税条例で定める税率を一律5%引き下げるものです。

減税による市の減収額

平成29年度予算額では**117億円余の減収**となっています。

平成24年度から10年間、市民税5%減税を継続した場合(「減税あり」)と減税しない場合(「減税なし」)で市内総生産などの経済指標に与える影響について分析

分析結果

(表の数字は10年間の伸び率)

経済指標	「減税あり」	「減税なし」※
名目市内総生産	4.27%	4.58%
名目民間最終消費支出	5.94%	6.50%
企業所得	14.81%	16.50%

※減税分を投資的経費(公共施設を整備するための経費)にあてる場合に、国庫支出金などの特定財源を活用することを考慮に入れる前提での試算結果です。

⇒上記の試算では、5%減税をした場合よりも減税しない場合の方が、いずれの経済指標でも効果的であるという結果でした。

📺 委員会での議論の様子は、インターネット録画中継で視聴できます。(視聴方法は、2・3面をご覧ください。)



名古屋市会における定例会・臨時会の開催状況



名古屋市の議会は、「名古屋市会」と呼ばれています。市会には、年4回開かれる「定例会」と、必要に応じて開かれる「臨時会」があります。市会では、市民の暮らしに直結する市の予算や条例を決めるための議論を行ったり、市政全般についての質問などを行っています。

平成29年における定例会・臨時会の開催状況		審議した案件など
平成29年 2月定例会	2月22日～ 3月23日	平成29年度当初予算の審議など
平成29年 5月臨時会	5月17日～ 5月19日	正副議長の選挙、常任・特別委員会の委員選任など市会の新しい構成の決定
平成29年 6月定例会	6月16日～ 7月4日	平成29年度補正予算の審議など
平成29年 9月定例会	9月11日～10月11日	平成28年度決算の審議など
平成29年 11月定例会	11月21日～12月8日	平成29年度補正予算の審議など



本会議の様子